

令和3年度 大田区立蒲田小学校 自己評価 報告書

令和4年3月1日

○ 本校の概要

大田区立蒲田小学校は、羽田空港や多くの外国人の方々も暮らす町として国際化の進む地域にあり、令和3年度は、通常学級18学級、特別支援学級(固定)3学級、日本語学級(通級)2学級を併設している。開校142周年を迎えた伝統のある学校として、地域の方々を支えられ、保護者も学校に協力的である。また、平成15年度から、東京都教育委員会指定の人権尊重教育推進校として取り組んでおり、校内研究において各教科と人権課題、日常的指導から人権教育を推進している。

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

Table with columns: 大項目, 目標, 取組内容, 取組指標, 取組評価, 目標に対する成果指標, 成果評価, これまでの取組今後の改善策, 学校関係者記入欄 (評価, 人数, コメント). Rows include: プラン1 未来社会を創造的に生きる子供の育成, プラン2 児童・生徒一人ひとりの学力の向上, プラン3 豊かな心の育成, プラン4 スポーツに親しむ心の育成や、運動習慣の定着による体力の向上など、生涯にわたって健康増進を図る意識の向上をめざします, プラン5 児童・生徒が安全・安心に学校生活を送るために、教員の指導力向上と良質な教育環境をつくり, プラン6 学校・家庭・地域が担う役割などを明確に、地域に開かれた教育の実現を目指します。また、相互の連携を深め、子どもを育てる仕組みを作ります。

○「成果評価」は、各校が4段階で定めた成果指標によって行う。

○記入にあたっては、各学校で取り組んでいる自己評価項目に照らし、該当する項目を取りまとめる。

○学校関係者評価の「評価」は、A：自己評価は適切である B：自己評価はおおむね適切である C：自己評価は適切ではない D：評価は不可能である の4点について、評価した人数を記載する。